

年間授業計画

高等学校 令和6年度 教科

国語 科目 古文演習

教科 : 国語 科目 : 古文演習 単位数 : 2 単位

対象学年組 : 第 3 学年 選択者

教科担当者 : (①②④ : 東)

使用教科書 : (高等学校 古典探究古文編 (第一学習社))

教科 国語 の目標 :

【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようとする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力】言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古文演習 の目標 :

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】			【学びに向かう力】		
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古文などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。			言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたり古文に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話 聞	書	読					
1 学 期	【知識及び技能】 語彙を豊かにし、文語のきまりや修辞法について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文法の知識と文章の種類に沿った解釈を施し、随筆、日記の作者の思いや、物語、説話の登場人物の心情などを理解する。 【学びに向かう力】 学習した事柄を生かして、努力して読解力を高め、受験に対応できるだけの力をつけようとしている。	古文の復習 用言・助動詞 随筆・物語・日記・説話	○	○		【知識及び技能】 語彙を豊かにし、文語のきまりや修辞法について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文法の知識と文章の種類に沿った解釈を施し、随筆、日記の作者の思いや、物語、説話の登場人物の心情などを理解している。 【学びに向かう力】 学習した事柄を生かして、努力して読解力を高め、受験に対応できるだけの力をつけていく。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	【知識及び技能】 語彙を豊かにし、文語のきまりや修辞法について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文法の知識と文章の種類に沿った解釈を施し、随筆、評論の作者の思いや意見、物語、説話の登場人物的心情などを理解する。 【学びに向かう力】 学習した事柄を生かして、努力して読解力を高め、受験に対応できるだけの力をつけようとしている。	古文の復習 助詞・敬語 随筆・物語・評論・説話	○	○		【知識及び技能】 語彙を豊かにし、文語のきまりや修辞法について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文法の知識と文章の種類に沿った解釈を施し、随筆、評論の作者の思いや意見、物語、説話の登場人物の心情などを理解している。 【学びに向かう力】 学習した事柄を生かして、努力して読解力を高め、受験に対応できるだけの力をつけていく。	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1

